



# 西前小だより



横浜市立西前小学校

Web: <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nishimae/>

“遊びと学び” ～子どもの主体性について～ 副校長 坂入 亮太

旧年中は本校の教育活動にご理解ご協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様、そして地域の皆様、区役所をはじめとする関係諸機関の皆様のおかげで、子どもたちは生き生きと過ごすことができます。感謝申し上げます。コロナ禍が続き、まだ安心して今まで通り過ごすことができる状況にはありませんが、引き続き感染症対策を行い、教育活動を進めてまいります。新年もどうぞよろしくお願いいたします。

小学校の教員になる前、保育園で保育士補助のアルバイトをしていたことがあります。

保育園には、生まれたばかりの0歳から小学校入学直前の6歳までの子どもたちが通っていますから、本当に幅広い発達段階があり、保育者の役割も担当している子どもの年齢によって少しずつ変わります。当時教員志望の学生だった私は、初めのうちは6歳児のクラスや卒園児が学童保育で通っているクラスの担当をしていましたが、そのうちに2歳児のクラスの補助に入るようになりました。

一括りに「2歳児」のクラスと言っても、生まれた日にちによって月齢がずれているので、1歳から2歳の子どもが同じクラスに一緒に過ごしています。自分の身の回りのことが少しずつ自立してきている子どももいれば、まだまだおむつが取れずにトイレトレーニングをしている子もいます。朝の支度から朝の会、おはようの歌、朝の体操というように、ある程度決められた流れで1日の生活をスタートしますが、子ども達の過ごし方、感じ方は様々です。朝の会で名前を呼ばれて返事をするのですが、元気に「はい！」と大きな声で言える子どももいれば、黙って手を挙げるのが精一杯という子どももいます。中には、皆の前で名前を呼ばれること自体が苦手という子どももいます。好きな遊びも多様で、かけっこやおにごっこ、ブロック遊びや積み木、砂場、人形遊びなど、自由な時間に思い思いの好きな遊びをする子どもたちの姿が、毎日見られました。保育者は安全の管理をしながら、子ども達の発達段階に応じた遊びをある程度教えながら、「自分の思いを遂げる」ことと同時に、「友達と一緒に過ごす」ことを通して社会性を身に付けられるように促していきます。

ある日、いくつかのクラスが合同で公園に出かけ、遊んでいたときのことで。皆で選んだ遊びは「色お

に」でした。広場で散り散りになり、おにになった子が言った色を探して走り回ります。ある子が追いかけて捕まりそうになったとき、とっさに自分が着ている服の中にあつた色を指さして、「もうタッチできないよ。」と、言いました。追いかけていた子は、「そんなのずるいよ。」と、かまわずにタッチして逃げてしまいました。タッチされた子は納得がいかず、泣き出してしまいました。実は、皆で遊び始める前に細かなルールを確認してはいませんでした。皆が知っているあの遊びの一つである「色おに」でも、子ども達一人一人の中で細かなルールの違いがあつたのでしょうか。担任の保育者はその場で一度子ども達を集め、話を聞き、「今日この公園でする色おに」のルールを確認してもう一度始めました。皆が納得してから始まつた色おには、大変盛り上がり楽しんで過ごしたことを覚えています。幼い子ども達なので、小さな揉めごつはその後もいくつか起こりましたが、じゃんけんなどの子ども達なりの解決方法や、「まあ、いいか」という子どもならではの納得を経て遊びが続き、楽しい時間が過ぎていきました。

幼い子ども達は、どうやって遊びを獲得していくのでしょうか。生まれたばかりの子どもが、少しずつ目が見えるようになり、自分の手足があることに気づいたとき、しきりに自分の手足を見つめ、握ったり、動かしたりして遊んでいる様子が見られます。誰に教えられるでもなく、多くの子がそのように初めての遊びに興じるのです。したがつて、教えられなくても自分で気づくことで、遊びの世界が広がっていくと考えることができます。また同時に、少しずつ生活の範囲が広がり、関わる人間の数も多くなり、遊びも複雑になっていく中で自分自身以外からの気づきによって遊びを獲得していくということも考えられます。遊ぶことを、学ぶことととらえれば、子ども達の周りには大人も含めた他者が教えることによつて、子ども達の世界が広がり、より豊かな学びが得られると考えられるでしょう。

主体的に考え、判断し、行動を起こす自律した大人になるという将来に向けた歩みは、幼児の頃から始まつています。そのため、非認知能力と呼ばれる、テストで数値化されにくい能力が今注目されています。感情をコントロールしたり、人と協働したりする力や、自ら課題を発見しそれを解決する力、自分自身を見つめるメタ認知の力、試行錯誤を重ねる中で粘り強く挑戦し続ける力などを高めていくことが、今後さらに大切になるでしょう。

新しい時代となり、子ども達の主体性をより重視する教育が目指されています。子ども達が広い世界と出会い、豊かな学びを得られるように職員一同がんばっていきます。





### 【新型コロナウイルス感染症に関する連絡について】

新型コロナウイルス感染症に関連してお子様ご本人や同居のご家族が PCR 検査を実施した場合、または、濃厚接触者と認定された場合は、必ず学校までご連絡をお願いします。

配布した健康観察表を確認し、毎日の健康観察にご協力ください。

緊急の連絡をメール配信や学校ホームページで行うことがあります。随時ご確認いただくようお願い致します。

※学校関係者に新型コロナウイルス感染が確認された場合は、保護者の皆様にその旨お知らせいたします。

### 【学校納入金の手続きについて】

次回の学校納入金の口座振替日は、1月11日（火）です。（振替えできなかった場合の再振替日は1/24（月）です。）振替金額は別表の通りですので、ご確認をお願い致します。

学年	振替金額	学年	振替金額
1年	学年費 2250 円 + PTA 会費 2000 円	4年	学年費 2550 円 + PTA 会費 2000 円
2年	学年費 2250 円 + PTA 会費 2000 円	5年	学年費 2700 円 + PTA 会費 2000 円
3年	学年費 2550 円 + PTA 会費 2000 円	6年	学年費 2700 円 + PTA 会費 2000 円
個別支援	学年費 1800 円 + PTA 会費 2000 円	※PTA 会費は家庭数の児童のみ振替えます。	

※各振替手続きに対して 37 円の手数料がかかります。

なお、各ご家庭宛に令和 4 年度からの口座振替依頼について手続きをお願いしていました。ご協力ありがとうございました。新年度の振替業務は浜銀ファイナンスに委託して行います。振替金額、手数料等の詳細については新年度にお知らせいたします。よろしく申し上げます。